

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	教育備品設備整備事業	所管	教育委員会教育総務部 教育総務課
			TEL 2998-9232

事業の目的 (何の為に 行うか)	備品が老朽化することで小・中学校の教育活動に支障をきたすことがないように、また、年度によって経費が偏ることのないように、計画的に備品を更新する。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	市立小中学校	対象とした数	47	校
		実際に 利用した数	47	校

活動の内容	(何を したか)	設備整備計画に基づき、ピアノ、AV調整卓、テレビ、一体型印刷機、特別教室用机、図書書架等の高額な備品を更新する。 平成18年度、平成19年度は主にピアノ、AV調整卓を更新した。								
活動実績	項目名	小中学校ピアノ更新台数	0	単位	項目名	小中学校AV調整卓更新台数	2	単位	項目名	単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	10,369	9,170	10,673	31.5

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	ピアノ・AV調整卓更新率	ピアノ小中学校4台AV調整卓小中学校4台の計8台を目標とした場合の更新率	2	2	100.0
			単位	単位	単位 %

今後の方向性 (所管の意見)	総合評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 改善・効率化 * 改善余地なし その他 []			
		終了 ⇒ 事業完了		終了 休止	
	予算	* 現状どおり 増額		減額 終了	

今後の方向性 (二次評価の意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了				
	総合評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [] 終了			
	予算	現状どおり 増額		減額 終了	

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当部課	部課コード	120100	TEL	2998-9232
事業コード	120114	教育備品設備整備事業	教育委員会教育総務部 教育総務課			
開始年度	昭和 52 年度	→	終了年度	平成 年度		
		グループ	教育支援担当			

②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令			
	分野別計画・指針							
	関連・類似事業							
	総合計画の体系	政策	第4章 いきいきと学び人・文化をはぐくむまち	施策	2節 学校教育	中柱	2 教育環境の充実	小柱
・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 6 位		・実施計画における位置づけ…H19 *** H20 ***						
行政改革大綱における行動計画への位置づけ								
事業開始の背景		市内小中学校の新増築、開校は昭和40年代後半に集中しているため、それからおよそ30余年が経過した現在、その際に整備した備品は老朽化が進んでいるが、備品全体の数量が多いこともあり、高額な物品の更新が遅れている状況である。本事業は小・中学校の授業、行事に欠くことのできない備品を、年度ごとに数枚ずつを対象として計画的に更新する事業である。						

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)						
	備品が老朽化することで小・中学校の教育活動に支障をきたすことがないように、また、年度によって経費が偏ることのないように、計画的に備品を更新する。						
	対象(誰を、何を対象としているのか)			利用数の考え方			
	市立小中学校			市立小中学校			
対象数	単位	平成 18 年度	47	校	平成 19 年度	47	校
		平成 19 年度	47	校	平成 19 年度	47	校
事業の具体的な内容及び実施方法							
設備整備計画に基づき、ピアノ、AV調整卓、テレビ、一体型印刷機、特別教室用机、図書書架等の高額な備品を更新する。平成18年度、平成19年度は主にピアノ、AV調整卓を更新した。							

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>					
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])				
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
	平成19年度中に改善した点					
特になし。						

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		10,532	10,369	10,810	
	決算 (見込み含む)		9,519	9,170		
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	正規職員人件費		0.21 人	1,932	0.16 人	1,503
	公債費					
	事業費合計		11,451	10,673		
	財源内訳	一般財源	11,451	10,673	10,810	
		国・県支出金				
		受益者負担金				
	市債					
	その他					
市民一人当たり(単位:円)			33.9	31.5		
利用数一単位あたり(単位:円)			243,638.3	227,086.0		

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	小中学校ピアノ更新台数	ピアノ更新台数の計		2	0	1	2
		小中学校AV調整卓更新台数	AV調整卓更新台数の計		2	2	2	2
	成果分析	ピアノ・AV調整卓更新率	ピアノ小中学校4台AV調整卓小中学校4台の計8台を目標とした場合の更新率	%	達成率	66.7	100.0	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	現在の実施主体 市 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 見直しの必要性
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input checked="" type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 見直しの必要性
	明らかとなった課題	市の財政状況を勘案し、昨年度と同様に老朽化で教育的効果が低減しないように努める。		
今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)		
平成20年度における目標設定				
平成21年度における事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])			
総合評価	<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)			
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
評価理由	本事業は、小中学校の授業、行事に欠かすことのできない備品を整備するものであるため、今後も計画的に備品を更新し、教育的効果が低減しないように努めていきたいと考えている。			
評価日	平成20年5月15日	記入者職氏名	教育総務課 村上 光利	

⑧二次評価	一次評価	平成21年度における事業の方向性					
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了					
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
	評価理由	※二次評価対象外					
⑨評価	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
	評価理由	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

⑩個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	基本目標			
	主要課題			
施策の方向				